

黄熱病の正曲證

豫防及び治療

細

江

靜

男

は發生したこと。
症

一つの點である。

傳染

本病の關しては前言する通

ある。稀には十二日位の事。

期を経て發病するものが通例で

ある。この間全身に倦怠を學

まちで、何れと斷言は出來な

いが、レブトスピラ、イク

ク羅寒、戰慄が始まり三九度

から四〇度の熱が繼續前額

部が割れる種類み小便是極度

に滅じ、胃部に嫌な感じが起

つて吐氣を催す。手で胃

石懸(肝臟)を押すと痛みが

程度迄正確な周期をもつて數

年毎に流行を來することは歴史

的に約二百年前から判つて居

た。而して今から二年前まで

は撫つたが最後收からぬ病

氣とされたるものだが、近

くは普通のものが直角となし

て水面に留る反し斜角(四

五度以上)

に於てこの歎の中黃熱病を仲介

するものは若い雄にして妊娠

明白にし、傳染系統と對策を

確立してゐる。昔は死亡率が

ト(伯)アルツール。ネイバ

ー(米)アーヴィング、ロッシャー

ト(伯)ミゲル・コーは白い斑點があつてマレック

度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

降り始める。三七度とな

り約十日して恢復期に入る

車症の場合は三日後も高熱を

續け、更に悪化して五日乃至

九日で死亡する。潜伏期が短

く急激に來るものである。

又効果は抵抗力強度で

くしてある。

二度以下にあつては絶対に

人によつて全身に赤色、又は

紫の斑紋を生ずる。これは

菌毒によつて造られたのであ

る。三日を経過すると然は下

